



©2005 石塚真一小学館

第 291 号(令和5年(2023 年)2月2日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>  
を確認し万全の準備で入山を！

### 長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

1月4週は、7件の遭難が発生し、うち4件がバックカントリー滑走中の遭難でした。

県内では、北信地区の毛無山周辺と北アルプス白馬乗鞍岳天狗原周辺で大規模な雪崩が発生しています。その他の山域でも、雪崩の発生に注意が必要です。雪崩は、降雪や雪質、気温の変化、風等の様々な条件が重なることで発生します。入山を検討されている方は、雪崩対策装備を携行の上、数日前からの降雪状況、温度の変化、風雪の状況等を確認し、雪崩注意報が発出されている場合は入山を中止する判断も大切です。

ハヶ岳連峰では、転倒や道迷い等による遭難が多発しています。ハヶ岳連峰は、朝晩の冷え込みによって、登山道が凍結し、その上に雪が積もっている箇所が多数あるため、非常に滑りやすくなっています。

今後、登山やバックカントリースキー、スノーボードに行かれる際は、常に起こり得るリスクを想定し、事前に天気予報等を確認し、余裕を持った登山計画で入山をお願いします。

### 発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
1月23日	北アルプス 唐松岳	男	49	無事救出	発病	5人パーティでバックカントリースキーのため登山中、発病し、行動不能
バックカントリースキーを目的に、5人パーティで北アルプス八方尾根に入山したオーストラリア国籍の男性(40歳代)が、登山中に体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助隊が出動して救助しました。						
1月26日	毛無山	男	54	無事救出	道迷い	単独でスキー場を滑走中、誤ってスキー場外へ迷い込み、行動不能
スキー場管理区域外のバックカントリーをスノーボードで滑走していたニュージーランド国籍の男性(54歳)が、山林内で迷って行方不明となる山岳遭難が発生し、飯山警察署員、志賀高原地区遭難防止対策協会野沢温泉班隊員が出動して救助しました。						

1月28日	毛無山	男	38	死亡	雪崩	4人パーティでバックカントリーを滑走中、雪崩に巻き込まれたもの
<p>3人で下高井郡野沢温泉村でスキー場管理外のバックカントリーをスノーボードで滑走中、雪崩が発生し、男性(38歳)が行方不明となる山岳遭難が発生しました。翌29日に警察・消防・山岳遭難防止対策協会野沢温泉班員が出動して男性を発見しましたが、死亡が確認されました。</p>						
1月28日	八ヶ岳連峰 赤岳	男	51	無事救出	道迷い	単独で県界尾根を下山中、道に迷い、行動不能
<p>単独で八ヶ岳連峰赤岳に入山した男性(51歳)が、美し森へ下山予定のところ、ルートを誤って道に迷い、行動不能となる山岳遭難が発生し、捜索、翌29日に静岡県警へリで救助しました。</p>						
1月29日	八ヶ岳連峰 赤岳	男	71	負傷	転倒	単独で赤岳鉱泉から北沢登山道を下山中、転倒、負傷
<p>単独で八ヶ岳連峰赤岳に入山した男性(71歳)が、下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊員、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員及び諏訪広域消防本部消防隊員が出動して救助しました。</p>						
1月29日	北アルプス 白馬乗鞍 岳	男	30	死亡	雪崩	2人パーティ、3名パーティがそれぞれ白馬乗鞍岳天狗原周辺のバックカントリーを滑走中、雪崩に巻き込まれたもの
		男	31	死亡	雪崩	
		男	44	無事救出	雪崩	
		男	29	負傷	雪崩	
<p>白馬乗鞍岳天狗原東側斜面のバックカントリーを滑走中、外国籍の4名が雪崩に巻き込まれて遭難し、大町警察署山岳遭難救助隊員が出動し、うち2名を発見・救助しました。翌30日、県警山岳遭難救助隊員及び大町警察署山岳遭難救助隊員が残りの2名を救助しましたが、死亡が確認されました。</p>						
1月29日	八ヶ岳連峰 赤岳	男	31	無事救出	その他	単独で入山し、山小屋に到着後、装備不足により行動不能
<p>単独で八ヶ岳連峰赤岳に入山した男性(31歳)が、装備不足等で行動不能となる山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊員及び諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して救助しました。</p>						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～1月29日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	20	5	2	8	12	27	15
内)単独登山	8	1	0	3	4	8	4
内)バックカントリー	6	3	2	1	4	10	6
令和4年(2022年)	10	1	0	3	10	14	4
前年同期比	+10	+4	+2	+5	+2	+13	+11
内)単独登山	+5	+1	±0	+3	+1	-2	+4
内)バックカントリー	+2	+3	+2	+1	-2	+6	+6

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～1月29日)

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	1	5.0%	0	0	1	0	1
	後立山	3	15.0%	2	2	1	2	7
	その他	0	0.0%	0	0	0	0	0
	計	4	20.0%	2	2	2	2	8
中央アルプス		0	0.0%	0	0	0	0	0
南アルプス		1	5.0%	1	0	0	0	1
八ヶ岳連峰		9	45.0%	1	0	4	7	12
その他の山岳		6	30.0%	1	0	2	3	6
計		20		5	2	8	12	27

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～1月29日)

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	4	20.0%	1	0	3	0	4
転倒	4	20.0%	0	0	4	0	4
病気	2	10.0%	0	0	0	2	2
道迷い	3	15.0%	0	0	0	3	3
落石	1	5.0%	1	0	0	0	1
雪崩	2	10.0%	3	0	1	1	5
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	2	10.0%	0	0	0	5	5
不明・他	2	10.0%	0	2	0	1	3
計	20		5	2	8	12	27

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～1月29日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	0	0	10 45.4%	0	0	0	0	0	2 40.0%	0	12 44.4%
20代	0	0	1	0	1		0	0	0	0	0		1	
30代	3	2	2	2	9		1	0	0	1	2		11	
40代	1	0	0	2	3	7 31.8%	0	0	0	0	0	1 20.0%	3	8 29.6%
50代	0	0	2	2	4		0	0	0	1	1		5	
60代	0	0	0	3	3	5 22.7%	0	0	0	1	1	2 40.0%	4	7 25.9%
70以上	0	0	2	0	2		0	0	1	0	1		3	
計	4	2	7	9	22		1	0	1	3	5		27	
比率	81.5%						18.5%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。